

イクボス普及啓発事業【小矢部市】

総事業費

88 千円

交付金額

44 千円

地域の実情と課題

女性が個性と能力を発揮しながら働き続けるためには、男性中心の働き方を前提とする長時間労働の是正や従来型労働慣行の見直しを進め、男女がともに仕事と子育て等が両立しやすい職場環境づくりを推進する必要があるが、各事業所において、その取組みが十分であるとはいえない。

事業の特徴

- ① イクボス等普及啓発チラシ作成、配付
- ② 「おやベイクボス宣言事業所」登録式の開催
- ③ 出前講座の開催

事業の効果

市内事業所へのイクボス等普及啓発により、新規に「おやベイクボス宣言事業所」に登録された。(目標90事業所)

ワーク・ライフ・バランスや働き方改革等に関する出前講座を5箇所を実施した。(目標300人)

目的・目標

「おやベイクボス宣言事業所」登録事業所総数は、84事業所となった。(達成率:実績/目標:93%)

出前講座等の参加者数は新型コロナウイルス感染症の影響も緩和され、275人となり、啓発に繋げることができている。(達成率:92%)

連携団体

- ① 小矢部市企業協会
- ② 小矢部市商工会
- ③ 市内の企業や自治会等

今後の課題

今後も、イクボス等普及啓発のために、新しくイクボス宣言された事業所には、登録式を行い、広報やケーブルテレビや新聞で、働きやすい事業として広くPRしていく必要がある。

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進等に関する出前講座について、市内の地区を順番に回って、市内全域において行う必要がある。

①イクボス等普及啓発事業

○ チラシの作成、配付（事業所への普及啓発）

○小矢部市イクボス宣言事務所登録式
新たに12事業所が登録

○出前講座の開催（市民への周知）
イクボス普及に関する寸劇を5回開催
参加者数：275人

